

令和 2 年度

由 布 大 分 環 境 衛 生 組 合
一 般 會 計 歲 入 歲 出 決 算 審 查 意 見 書

大 分 市 監 查 委 員



監査第361号
令和3年8月24日

大分市長 佐藤 樹一郎 殿

大分市監査委員 縄田 睦子

大分市監査委員 古庄 研二

大分市監査委員 松下 清高

大分市監査委員 仲家 孝治

令和2年度由布大分環境衛生組合一般会計歳入歳出決算審査意見について

地方自治法第292条において準用する地方自治法施行令第5条第3項の規定に基づき審査に付された令和2年度由布大分環境衛生組合一般会計歳入歳出決算及び証書類その他関係書類を審査したので、その結果について次のとおり意見を提出します。

目 次

令和2年度由布大分環境衛生組合一般会計歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象	1
第2 審査の期間及び実施所	1
第3 審査の方法	1
第4 審査の着眼点	1
第5 審査の結果	2
1. 決算の総括	3
(1) 決算額	3
(2) 決算額推移状況	3
(3) 決算収支状況	3
2. 歳 入	4
1 款 分担金及び負担金	4
2 款 使用料及び手数料	4
3 款 財産収入	4
4 款 繰越金	4
5 款 諸収入	5
3. 歳 出	6
1 款 議 会 費	6
2 款 総 務 費	6
3 款 衛 生 費	6
4 款 予 備 費	6
4. 財 産	7
(1) 公有財産	7
(2) 物品	7
5. 歳計現金	7
6. むすび(審査意見)	8
決算審査資料	9
別表(1)～(2)	10

凡例

1. 文中で用いる金額は、原則として万円単位で表示し、表示単位未満は切り捨てた。

したがって、総数と内訳の合計は一致しない場合がある。

2. 表及びグラフ中で用いる金額及び百分率は、原則として表示単位未満を四捨五入した。

ただし、構成比率は合計が 100%となるよう一部調整した。

3. 比率 (%) は原則として小数第 1 位で表示したが、比較する数値が等しい場合は、比率を 100 (%) と表示した。

4. 符号の用法は次のとおりである。

「△」…………… 負数

「0.0」「0.00」… 該当数値はあるが単位未満のもの

「0」「－」… 該当数値のないもの又は算出不能のもの

「皆増」…………… 前年度に数値がなく全額増加したもの

「皆減」…………… 当該年度に数値がなく全額減少したもの

「著増」…………… 増加比率が 1000%以上となるもの

令和2年度由布大分環境衛生組合一般会計歳入歳出決算審査意見

この決算審査は、令和3年3月31日をもって由布大分環境衛生組合が解散したことに伴い、令和2年度由布大分環境衛生組合一般会計歳入歳出決算について、地方自治法第292条において準用する地方自治法施行令第5条第3項の規定に基づき、事務を承継した大分市長から大分市監査委員の審査に付されたものである。

第1 審査の対象

令和2年度由布大分環境衛生組合一般会計歳入歳出決算

上記一般会計歳入歳出決算に関する証書類、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書

第2 審査の期間及び実施場所

令和3年7月1日から同年8月10日まで

事務事業執行庁舎等

第3 審査の方法

決算審査に当たっては、監査基準に準拠し、市長から審査に付された令和2年度由布大分環境衛生組合一般会計歳入歳出決算その他関係書類が法令に適合し、かつ正確であるか審査した。

第4 審査の着眼点

(1) 形式審査

- ・歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書（以下「決算書等」という。）の様式は適正か。
- ・歳入歳出決算書、同事項別明細書の科目及び予算計上額は、予算書及び同事項別明細書と一致しているか。
- ・決算書等の計数は、本組合の会計管理者及び事務局の帳簿と一致しているか。
- ・歳入歳出決算額は証書類と一致しているか。
- ・歳入歳出差引残額又は歳入不足額は適正に処理されているか。
- ・前年度の収入未済額は当年度繰越調定額と符合しているか。
- ・前年度決算の繰越金は当年度の歳入に計上されているか。

(2) 実質審査

① 予備調査（計数分析）

- ・歳入における款・項別予算執行状況及び年度間比較
- ・歳出における款・項別予算執行状況及び年度間比較
- ・資金収支の状況

② 内容審査（内容分析）

ア 共通的事項

- ・違法又は不当な収入・支出はないか。
- ・年度区分、収支科目の誤りはないか。
- ・財政運営は、健全かつ効率的に行われているか。

イ 歳入

- ・違法又は不当な調定及び調定漏れはないか。
- ・調定の時期及び手続は適正か。
- ・収入済額は調定額に比して著しい差異はないか。その理由は何か。また、前年度と比較して収入率の著しく低下しているものはないか。その理由は何か。
- ・収入方法、収入時期は適切か。
- ・収入未済、不納欠損処分及び滞納処分停止の事務処理は適切か。

ウ 歳出

- ・事務事業の予算に対する執行状況は妥当か。
- ・予算額に比べて多額の不用額を生じているものはないか。その理由は何か。
- ・予備費充用又は流用増減額の理由及び手続は適正か。
- ・継続費の逡次繰越し、繰越明許費の繰越し、事故繰越し等の繰越理由及び手続は適正か。

エ 財産

- ・異動増減の理由及び処理は適正か。
- ・財産処分は適正に行われているか。

第5 審査の結果

歳入歳出決算及び附属書類は、関係法令に準拠して調製されており、その計数は正確であり、当年度の決算を適正に表示していると認めた。

また、歳入歳出予算も適正に執行されていると認めた。

なお、審査結果の概要及び意見は次のとおりである。

1. 決算の総括

(1) 決算額

決算額は次表のとおりである。

(単位：円)

予算現額	歳入決算額(A)	歳出決算額(B)	歳入歳出差引額 (A)-(B)
513,205,000	513,200,859	486,721,566	26,479,293

(2) 決算額推移状況

決算額の推移状況は、次表のとおりである。

(単位：円、%)

区分	令和2年度			令和元年度	平成30年度
	金額	対前年度増減		金額	金額
		金額	率		
歳入	513,200,859	5,762,637	1.1	507,438,222	595,002,732
歳出	486,721,566	23,052,538	5.0	463,669,028	545,220,746

当年度の決算額を前年度と比較すると、歳入は576万円(1.1%)、歳出は2,305万円(5.0%)それぞれ増加している。

(3) 決算収支状況

決算収支の状況は、次表のとおりである。

(単位：円)

区分	令和2年度	令和元年度	対前年度増減
歳入総額 A	513,200,859	507,438,222	5,762,637
歳出総額 B	486,721,566	463,669,028	23,052,538
形式収支 (A-B) C	26,479,293	43,769,194	△17,289,901
翌年度へ繰り越すべき財源 D	0	0	0
実質収支 (C-D)	26,479,293	43,769,194	△17,289,901

当年度の歳入総額は5億1,320万円、歳出総額は4億8,672万円で、形式収支及び実質収支はいずれも2,647万円の黒字となっている。

2. 歳入

1 款 分担金及び負担金

(単位：円、%)

予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
448,121,000	447,844,000	447,844,000	0	0	100

分担金及び負担金は、本組合を構成する由布市及び大分市が負担する負担金である。

収入済額は、前年度に比べ1,222万円(2.8%)増加している。

2 款 使用料及び手数料

(単位：円、%)

予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
17,750,000	19,798,890	19,798,890	0	0	100

使用料及び手数料は、挾間・庄内地区の可燃ごみ袋の売上であるごみ収集手数料及び大型ごみ収集手数料等である。

収入済額は、前年度に比べ21万円(1.1%)減少している。

これは主に、ごみ収集手数料が減少したことによるものである。

3 款 財産収入

(単位：円)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
206,000	202,200	202,200	0

財産収入は、洗車場設備等の貸付けによる財産貸付収入である。

収入済額は、前年度に比べ5千円(2.6%)減少している。

4 款 繰越金

(単位：円)

予算現額	調定額	収入済額
43,769,000	43,769,194	43,769,194

収入済額は、前年度に比べ601万円(12.1%)減少している。

5款 諸 収 入

(単位：円、%)

予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
3,359,000	1,586,575	1,586,575	0	0	100

諸収入は、預金利子収入と雑入である。

収入済額は、前年度に比べ22万円(12.4%)減少している。

これは主に、ペットボトル売払等収入が増加したものの、収集した新聞紙等の売却による収入が減少したことによるものである。

3. 歳 出

1 款 議 会 費

(単位：円、%)

予算現額	支出済額	不用額	執行率
373,000	308,196	64,804	82.6

支出済額は、前年度に比べ6万円(16.7%)減少している。

支出額の主なものは議員報酬、旅費である。

2 款 総 務 費

(単位：円、%)

予算現額	支出済額	不用額	執行率
104,117,000	102,687,927	1,429,073	98.6

支出済額は、前年度に比べ3,669万円(55.6%)増加している。

これは主に、本組合の解散に伴う大分県退職手当組合脱退に係る精算のための負担金の増により、一般管理費が3,669万円増加したことによるものである。

3 款 衛 生 費

(単位：円、%)

予算現額	支出済額	不用額	執行率
399,536,000	383,725,443	15,810,557	96.0

支出済額は、前年度に比べ1,357万円(3.4%)減少している。

これは主に、し尿処理施設の修繕費や点検整備等の委託料の減により、し尿処理費が1,956万円減少したことによるものである。

4 款 予 備 費

(単位：円、%)

予算現額	支出済額	不用額	執行率
9,179,000	0	9,179,000	0

予算現額は、全額不用額となっている。

4. 財 産

(1) 公有財産

ア 土 地

当年度末現在高は次表のとおり零となっている。これは、本組合の解散に伴う財産処分により、令和3年3月31日付けで65,625.23㎡は大分市に、22,077.86㎡は由布市にそれぞれ帰属したことによるものである。

イ 建 物

当年度末現在高は次表のとおり零となっている。これは、本組合の解散に伴う財産処分により、令和3年3月31日付けで全て由布市に帰属したことによるものである。

(単位：㎡)

区 分	前年度末現在高	当年度中増減	当年度末現在高
土 地	87,703.09	△ 87,703.09	0
建物(非木造)	4,998.05	△ 4,998.05	0

(2) 物 品

当年度末現在高は次表のとおり零となっている。これは、本組合の解散に伴う財産処分により、令和3年3月31日付けで全て由布市に帰属したことによるものである。

(単位：台)

区 分	前年度末現在高	当年度中増減	当年度末現在高
可 燃 物 収 集 車	1	△1	0
不 燃 物 収 集 車	2	△2	0
大 型 ご み 収 集 車 (2トントラック)	1	△1	0
資 源 ご み 収 集 車 (軽トラック)	1	△1	0
汚 泥 搬 出 貨 物 車 (2トンドンプ・1トントラック)	2	△2	0
軽 四 貨 物 車 (軽ワゴン)	2	△2	0
合 計	9	△9	0

5. 歳計現金

令和3年3月31日に本組合が保有する歳計現金(歳入歳出差引残高)は、26,479,293円である。これは、「由布大分環境衛生組合の解散に関する覚書」第2項の規定に基づき、決算剰余金として由布市に帰属している。

6. むすび（審査意見）

本組合は、野津原地区の一般廃棄物の処理等を本市が行うこととしたことに伴い、共同処理すべき事務がなくなるため、令和3年3月31日に解散しているが、令和2年度の予算執行及び決算の調製は適正に行われていると認めた。

また、解散に伴う土地、建物及び物品の財産処分も適正に処理されていた。

今後、「由布大分環境衛生組合の解散に関する覚書」に基づき、決算剰余金の精算等について適正に履行されるよう要望する。

決算審査資料

別表(1) 負担金団体別比較表.....	10
別表(2) 歳入歳出決算額項別比較表.....	10

別表(1)

負担金団体別比較表

(単位：円、%)

区 分	令和2年度	令和元年度	対前年度増減	
			金 額	率
大分市	68,491,000	66,516,665	1,974,335	3.0
由布市	379,353,000	369,105,000	10,248,000	2.8
計	447,844,000	435,621,665	12,222,335	2.8

別表(2)

歳入歳出決算額項別比較表

(単位：円、%)

区 分	令和2年度		令和元年度		対前年度増減		
	決算額	構成比率	決算額	構成比率	金 額	率	
歳 入	負 担 金	447,844,000	87.3	435,621,665	85.9	12,222,335	2.8
	手 数 料	19,798,890	3.9	20,014,850	3.9	△215,960	△1.1
	財産運用収入	202,200	0.0	207,600	0.0	△5,400	△2.6
	繰 越 金	43,769,194	8.5	49,781,986	9.8	△6,012,792	△12.1
	預金利子	3,042	0.0	2,850	0.0	192	6.7
	雑 入	1,583,533	0.3	1,809,271	0.4	△225,738	△12.5
	計	513,200,859	100	507,438,222	100	5,762,637	1.1
歳 出	議 会 費	308,196	0.1	370,132	0.1	△61,936	△16.7
	総務管理費	102,635,687	21.1	65,943,754	14.2	36,691,933	55.6
	監査委員費	52,240	0.0	53,915	0.0	△1,675	△3.1
	清 掃 費	383,725,443	78.8	397,301,227	85.7	△13,575,784	△3.4
	予 備 費	0	0	0	0	0	—
計	486,721,566	100	463,669,028	100	23,052,538	5.0	